

(一財) 日本水土総合研究所 兵庫セミナー

参加無料

「土地改良施設等による流域治水への貢献」

土地改良長期計画において、近年の自然災害の頻発化、激甚化を踏まえ、大規模自然災害への対応として、ため池の防災・減災対策や流域治水の取り組みを推進することとしています。

農業用ダム、ため池の土地改良施設等については、多面的機能の一つとして、流域に降った雨を 貯留し、下流地域の洪水被害を軽減する洪水調節機能も有しています。また、水田の雨水貯留機能 を活かした「田んぼダム」の取組も行われています。

兵庫県では、平成24年4月に「総合治水条例」を施行するとともに、平成30年度に「ため池治水活用拡大促進事業」を創設し、利水者の主体的な参加の下、総合的かつ多層的な洪水による浸水被害の軽減を図る取り組みが行われています。今回、この兵庫県において、『土地改良施設等による流域治水への貢献』をテーマとするセミナーを開催することとしました。

本セミナーでは、神戸大学大学院農学研究科 田中丸治哉教授から、ため池の事前放流による洪水 軽減効果やその効果の簡易推定法による評価等について『ため池事前放流による洪水軽減効果とそ の評価』と題しご講演いただきます。

また、兵庫県農林水産部農地整備課 伊藤倫之農地防災班長から『兵庫県の流域治水制度、全県的なため池を活用した取組』と題して、兵庫県淡路県民局洲本土地改良事務所 尾崎展一農村計画第2課長および相原水利組合 下森啓司組合長から『相原地区における流域治水の取組みについて』と題して、ご講演いただきます。加えて、当研究所からは『農業用ダムの連携による効果的な事前放流』について、日頃の研究成果の一端をご紹介いたします。

多くの方に本セミナーにご参加いただくことで、今後の地域農業の振興に資する農業農村整備・ 農村振興施策の推進の一助となれば幸いです。

■ 日時: 令和 5 年 11 月 17 日 (金) 13:30~16:45

(開場・受付 13:00~)

会場
○
兵庫県土地改良事業団体

連合会 6 階会議室

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通5丁目5番12号

TEL: 078-341-0500

交通アクセス:JR 元町駅から徒歩5分

地下鉄県庁前駅から徒歩3分

定員: 50名

定員になり次第締め切りとさせて頂きます。

別途 Web 配信(Webex)予定

主催 : 一般財団法人 日本水土総合研究所



プログラム

13:00	開場・受付			
13:30	挨拶	(一財) 日本水土総合研究所 総括技術監	石川	善成
13:40	基調講演 (60 分)	「ため池事前放流による洪水軽減効果とその評価」 神戸大学大学院農学研究科 教授	田中方	九 治哉
14:40	質疑(10分)			
14:50	講 (30 分)	「兵庫県の流域治水制度、全県的なため池を活用した 兵庫県農林水産部農地整備課農地防災班長	取組」 伊藤	倫之
15:20	質疑(5分)			
(15:25	~ 15:35)	休憩		
15:35	講 演(30分)	「相原地区における流域治水の取組みについて」 兵庫県淡路県民局洲本土地改良事務所農村計画第2課長 相原水利組合長(相原土地改良区 理事長)	尾崎 下森	展一啓司
16:05	質疑(5分)			
16:10	報 告 (30分)	「農業用ダムの連携による効果的な事前放流」 (一財) 日本水土総合研究所企画研究部 主席研究員	松岡	直之
16:40	質疑(5分)			
16:45	閉会		•	

基調講演講師紹介

神戸大学大学院

農学研究科 食料共生システム学専攻 教授

田中丸 治哉 (たなかまる はるや)氏

【紹介】

2007年4月~現在 神戸大学大学院 農学研究科 教授

表彰:2009年8月 農業農村工学会賞(学術賞)、2021年8月 同賞(優秀技術賞)他

著書:2016年3月 地域環境水文学(朝倉書店,共著)他

河川流域における水の動きを水量・水質の両面から解明するとともに、洪水・渇水災害の防止法、水資源の有効利用法に関する教育研究を行っている。最近はため池の流域治水への活用にも取り組んでいる。現在、神戸大学地域連携推進本部副本部長、農学研究科地域連携センター長を兼任。

注1)会場参加の場合:「参加申込書」またはその内容をメール(又はFAX)で送付して下さい。

注2) WEB 参加の場合:「参加申込書」の内容をメールで送付して下さい。後日「Webex」の接続 URL 等をメールで返信します。

参加申込書

- *次のいずれかに〇印
 - 1 会場参加
 - 2 WEB 参加

所属等		参加者氏名	CPD登録番号
住 所	₹		
電話番号			
メール			

申 込 先

E メール: koueki@iiid.or. ip 対は03-3502-1329 (FAX)